



各 位

平成30年8月2日

上場会社名 株式会社 小森コーポレーション
代表者名 代表取締役社長 持田 訓
(コード番号 6349 東証第1部)
問合せ責任者 取締役管理本部長 松野 浩一
(TEL 03-5608-7826)

平成31年3月期第2四半期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成30年5月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成31年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成30年9月30日) (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	49,000	300	300	200	3円43銭
今回修正予想(B)	43,500	100	200	100	1円72銭
増減額(B-A)	△ 5,500	△ 200	△ 100	△ 100	
増減率(%)	△ 11.2	△ 66.7	△ 33.3	△ 50.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成30年3月期第2四半期)	42,773	436	1,270	1,102	18円93銭

2. 修正の理由

第1四半期の業績を踏まえ、第2四半期(累計)売上高は、海外向け証券印刷機(工事進行基準)の入札案件が下期以降に先送りになったことや、7月に東京ビッグサイトで開催された印刷機材の国際展示会「IGAS2018」(7.26～31)開催前に買い控えが生じたことで受注と売上の一部が下期にずれ込むこと、さらに需要が堅調に推移する中国向けの増産対応が遅れたことなどから当初予想を下回る見込みです。また、利益面においても売上高の減少により前回予想を下回る見込みです。なお、「IGAS2018」には日本をはじめアジア地域の多数のお客様にご来場いただき、多くの商談を頂いております。また中国市場も大手印刷会社を中心に自動化、省力化設備の投資が継続しており、下期以降も需要が堅調に持続し、増産効果が出てくるものと見ております。

通期業績予想につきましては、国内外における受注状況等を勘案し、前回公表数値から変更しておりません。また、第2四半期以降の想定為替レートは現行通りといたします(1米ドル105円、1ユーロ125円)。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上